

2022年度決算 市の財政状況をお知らせします

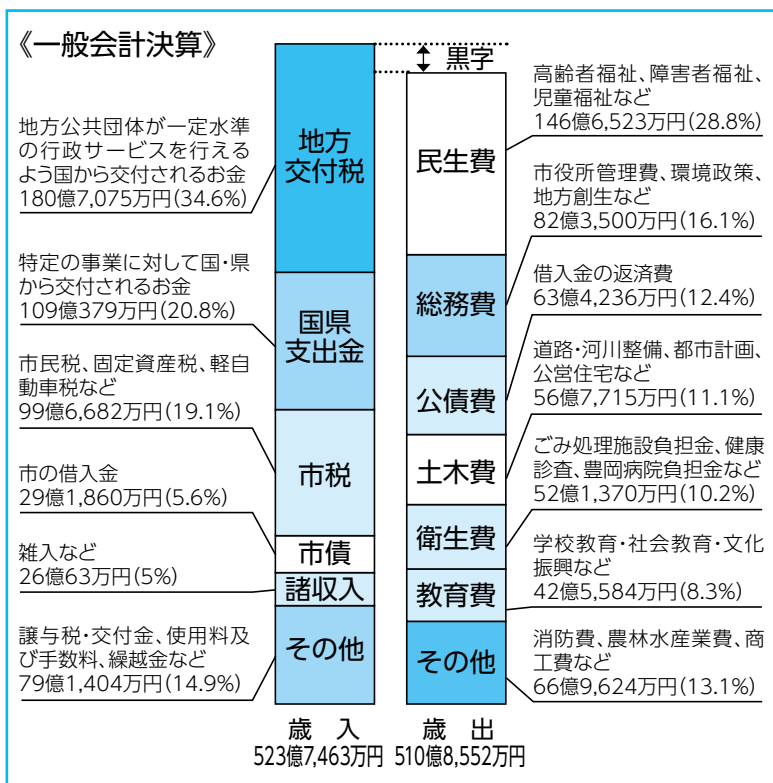


2022年度決算は、一般会計と特別会計、公営企業会計を合わせた総額で、歳入(収入)が811億円、歳出(支出)が781億円でした。

また、市のすべての会計を合わせた市債(借入金)残高は、943億円、対前年度比50億円の減になり、市民1人当たり122万2千円、対前年度比4万6千円の減となりました。

《問合せ》財政課 ☎21-9014

▶詳細は市ホームページ



一般会計 実質収支は10億円

一般会計の決算は、歳入が524億円、歳出が511億円でした。歳入には、2023年度への繰り越し事業の財源3億円が含まれているため、これを差し引き、実質収支は10億円となりました。

歳入では、地方交付税が最も多く181億円でした。次いで国県支出金が109億円、税は12万9千円でした。

市税が100億円と続きます。歳出では、民生費が最も多く147億円でした。これは特に物価高騰に係る住民税非課税世帯への特別給付金や子育て世帯への家計応援給付金などに10億円の支出があったためです。次いで総務費が82億円、公債費が63億円と続きます。また、市民1人あたりの歳出額は66万2千円、市債は12万9千円でした。

《会計別決算額一覧》

| 区分 | 歳入 | 歳出 | 歳入歳出差引 |
|----------------|-------------|-------------|------------|
| 一般会計 | 523億7,463万円 | 510億8,552万円 | 12億8,911万円 |
| 特別会計 | 208億1,500万円 | 200億7,878万円 | 7億3,622万円 |
| 国民健康保険事業(事業勘定) | 87億6,826万円 | 86億7,906万円 | 8,920万円 |
| 国民健康保険事業(直診勘定) | 1億110万円 | 8,835万円 | 1,275万円 |
| 後期高齢者医療事業 | 13億2,149万円 | 12億9,039万円 | 3,110万円 |
| 介護保険事業 | 101億8,403万円 | 96億3,545万円 | 5億4,858万円 |
| 診療所事業 | 2億9,606万円 | 2億6,675万円 | 2,931万円 |
| 霊苑事業 | 1,687万円 | 1,334万円 | 353万円 |
| 管理会財産区 | 208万円 | 8万円 | 200万円 |
| 太陽光発電事業 | 1億2,511万円 | 1億536万円 | 1,975万円 |
| 公営企業会計 | 78億7,342万円 | 69億1,446万円 | 9億5,896万円 |
| 水道事業 | 22億7,991万円 | 20億9,238万円 | 1億8,753万円 |
| 下水道事業 | 55億9,351万円 | 48億2,208万円 | 7億7,143万円 |
| 合計 | 810億6,305万円 | 780億7,876万円 | 29億8,429万円 |

特別会計・公営企業会計 特別会計の実質収支は7億円

特別会計の決算は8会計の総額で、歳入が208億円、歳出が201億円で、実質収支は7億円となりました。前市債残高は、430億円、対前年度比32億円の減になり、市民1人当たり55万7千円、対前年度比3万3千円の減となりました。

年度から歳入が3億円の減、歳出が5億円の減となっています。これは特別会計の内、国民健康保険事業(事業勘定)で保険者数の減少や、介護保険事業で保険給付費が減少したことが影響しています。

公営企業会計の決算は水道事業が2億円、下水道事業が8億円の黒字でした。

「虐待かな?」と思ったらためらわず連絡を

虐待は、子どもの心身の成長と人格形成に深刻な影響を与えるだけではありません。時には子どもの命に危険を及ぼし、家庭の崩壊にもつながります。早期発見のため、虐待のサインを見つけた場合は、ためらわずに相談窓口へ連絡してください。匿名でも構いません。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

《問合せ》こども支援課 ☎21-9003

児童虐待のサイン

- ◆子どもの様子
 - ▽不自然なアザや火傷のあとがある
 - ▽衣服や身体がいつも汚れている
 - ▽表情が乏しく活気がない
 - ▽夜遅くまで一人で家の外にいる

◆保護者の様子

- ▽家に帰りがたらない
- ▽いつも怒鳴り声がある
- ▽子どもへの態度や言葉が拒否的・無関心
- ▽地域との交流がなく孤立している
- ▽小さい子どもを置いて外出

通告するときのポイント

分かる範囲で次のような情報を相談窓口へ伝えてください。

- ▽子ども・保護者の氏名、年齢など
- ▽外傷や症状(誰から、いつから、どのような。あれば外傷・症状に関する子ども本人の説明)
- ▽家庭の状況(家族関係、きょうだいや家族の情報)



相談窓口

☎189
(いちはやく)

児童相談所全国共通ダイヤル(近くの児童相談所に電話がつながります。音声案内に従ってください)

- 兵庫県豊岡こども家庭センター
☎22-4314(午前9時～午後5時45分)
- 児童虐待防止24時間ホットライン
☎22-9119(夜間・休日)
- 豊岡市こども支援課
☎21-9003(午前8時30分～午後5時15分)

支給額
1世帯当たり
3万円

住民税非課税世帯等への 価格高騰生活支援給付金

書類が届いている世帯は早期手続きを
家計が急変した世帯は相談を

電力・ガス・食料品等の価格高騰で家計への負担が増えています。特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に1世帯当たり3万円を給付します。

※いずれの場合も住民税均等割が課税されている方の扶養親族等のみで構成される世帯は除く。

▼対象者
① 基準日(2023年6月1日)において世帯全員の23(令和5)年度分の住民税均等割が非課税である世帯
② ①以外の世帯のうち期

▼手続き

①に該当すると見込まれる方には、7月下旬に書類(確認書)を送付しています。確認書の返送がないと給付金を受けできません。まだ返送していない方は、期限内に提出してください。
②に該当すると見込まれる方は申請が必要です。社会福祉課に問い合わせてください。

申込期限

11月30日(木)必着

《問合せ》社会福祉課 ☎21-9005(給付金担当窓口)